

小学6年生を対象にキャリア教育を実施

信州活性プロジェクト・Team 長野は、2023年7月12日（水）に長野県諏訪郡富士見町の富士見小学校6年生を対象にキャリア教育を実施しました。

諦めずに頑張れば道は開ける、一つの事例として。



2023年7月12日（木）に長野県諏訪郡富士見町の富士見小学校でキャリア教育授業を行いました。この授業は、同町にある Team 長野のスポンサー様である、協和運送(株)の協力で実現しました。

富士見小学校の6年生を対象としたこの授業では、ライダーであり創設メンバーである櫻山茂昇選手が教壇に立ち、自身が公務員とライダーという「二足のわらじ」をはいていることや、チームの歴史や現在の活動、そして鈴鹿8耐につ

いてどんな姿勢で取り組んでいるかを生徒たちに伝えました。

生徒たちは未知のモータースポーツという分野の話に頷きながら、時折感嘆の声をあげ授業に聞き入ってくださいました。また、同町のスタッフが世界選手権である鈴鹿8耐に参戦している事を知り、すごい！と言葉を口にしました。

授業後には櫻山選手が実際に使用している装備品を手取る機会もあり、これは何？なんで胸当てをするの？なんでグローブの薬指と小指はくっついているの？など、疑問を口にして、櫻山選手は体を守る装備の重要性、そしてサーキットも公道同様にルールを遵守すること、そしてルールを遵守することで安全性が高まることを生徒たちに伝えました。

櫻山選手は「小学6年生のキャリア教育ということで、信州活性プロジェクト Team 長野の活動を中心にレースやイベント活動についてお話させていただきました。6年生となると進学を控え自分の将来について考える時間もあると思いますが、その時にダブルワークでも夢は叶えられること。諦めずに頑張ることで道は開けるということを思い出して貰えれば嬉しいです。

また、サーキットはとてもスピードが出るので事故を防ぐため一般道より厳しいルールがあり、ルールをしっかり守ってこそ安心してレースが出来ます。なので、一般道でもしっかり交通ルールを守ることで事故を防ぐことも出来ることを子供たちに伝えました。この中から、ライダーが誕生してバイクで長野県の魅力を感じてくれる事を期待します」とコメントしました。



地域活性プロジェクト・Team 長野について

「長野県から世界に挑戦!」をコンセプトに、オートバイレースの世界耐久選手権シリーズの一つでもある、日本最大級のバイクレース「鈴鹿8時間耐久ロードレース(通称:鈴鹿8耐)」に挑戦する地域密着チームです。

【チーム概要】

チーム名：信州活性プロジェクト・Team 長野

事務局所在地：長野県小諸市滋野甲 366-2 L's Factory（エルズファクトリー） 内

チーム代表：吉井勝行

活動内容：世界中が注目するレース鈴鹿8耐を通じ長野県の魅力を発信。

設立：2016年

HP：<http://rp-nagano.com/>

<本リリースのお問い合わせ先>

地域活性プロジェクト・Team 長野 受付・吉井 TEL：0267-26-2367 MAIL：info@rp-nagano.com